

「きみまも@歌舞伎町」の運営状況について

東京都 都民安全総合対策本部 都民安全課

村田 陽次



きみまも@歌舞伎町は東京都の相談窓口です。

「ト一横」と呼ばれる地域に居場所を求める若い世代の悩みに対して、専門の相談員がサポートします。



安全安心な場所：歌舞伎町周辺の若者たちに、安全で、安心できる場所を提供します。

相談サポート：軽食や無料Wi-Fi、充電器などがあり、ひと休みしながら信頼できる人と話せます。

セーフティネット：若者の悩みや問題について、行政機関や支援団体とともに解決を図ります。

対象者：未成年から39歳までの青少年・若者（家族の相談も可能）

利用時間：火～土曜日の午後3時～午後9時（年末年始、祝日を除く）

スタッフ：社会福祉士や心理士、看護師などの相談員が対応

場所：新宿区歌舞伎町2-44-1 東京都健康プラザハイジア17階

開設日：2024（令和6）年5月31日



公式HP



～若者たちが抱えている課題の例～

- ・生きづらさを抱え、オーバードーズ（過量服薬）やリストカットを繰り返している。
- ・家庭や学校のトラブルにより、居場所を見つけることができない。
- ・仕事や住まいが定まらず、安定した暮らしができていない。
- ・性被害や金銭トラブル、暴力など、犯罪等のリスクにさらされている。



若者たちの悩みの解決と、犯罪被害の防止を目指しています。

一人ひとりと生きるまち。



令和7年度 きみまも@歌舞伎町 の運営状況

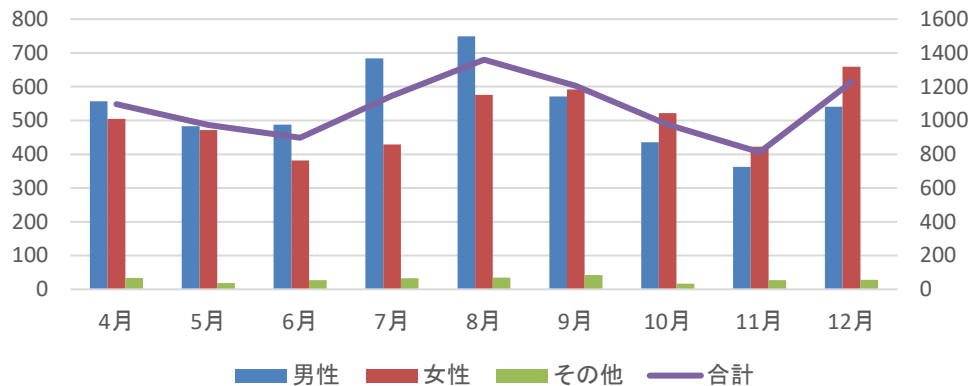
集計: 令和7年4月1日から
令和7年12月31日まで

※ 数値はのべ数
統計の構成比の数値は、四捨五入

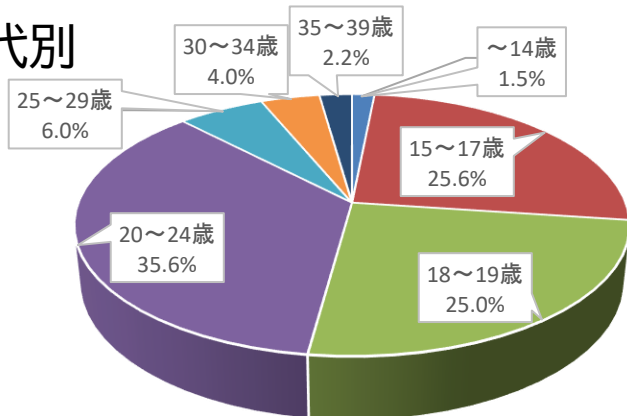
・利用者数(全体)

9,693人
(51人/1日)

・利用者数(月別)

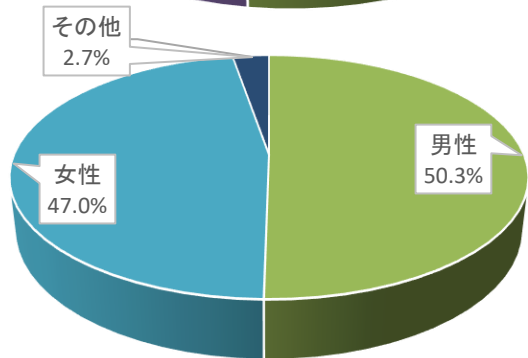


・年代別



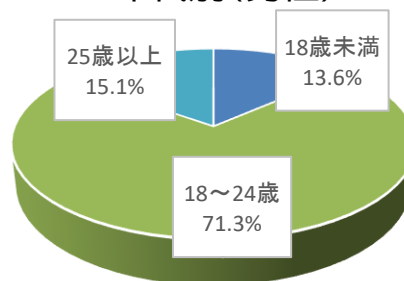
18歳未満が3割弱、10代で5割強
20代前半が最も多く、3分の1強を占める

・性別

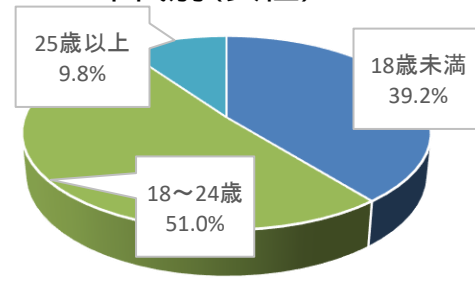


男女間でほぼ同率

年代別(男性)



年代別(女性)



男性は18~24歳の割合が非常に高く、
女性は18歳未満が約4割

令和7年度 きみまも@歌舞伎町の運営状況

集計：令和7年4月1日から
令和7年12月31日まで

・外部の支援等へのつなぎ

| 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| 生活福祉 | 9 | 4 | 5 | 5 | 5 | 5 | 7 | 7 | 14 | 61 |
| 就労・雇用 | 0 | 0 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 8 |
| 保健・医療 | 3 | 9 | 5 | 5 | 5 | 9 | 7 | 8 | 8 | 59 |
| 民間支援団体 | 3 | 6 | 3 | 1 | 1 | 1 | 2 | 5 | 0 | 22 |
| 警察 | 3 | 4 | 3 | 3 | 2 | 2 | 0 | 3 | 7 | 27 |
| 救急 | 1 | 1 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 10 |
| 児童相談所 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 2 | 5 | 12 |
| 教育 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| その他 | 2 | 2 | 3 | 2 | 0 | 1 | 3 | 2 | 2 | 17 |
| 合計 | 22 | 26 | 26 | 21 | 16 | 19 | 21 | 28 | 39 | 218 |

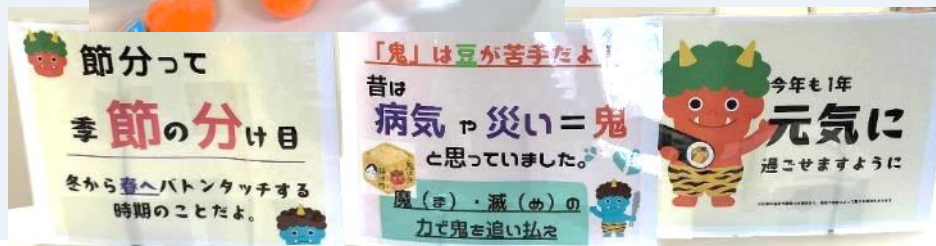
【つなぎ先の例】

- 生活福祉 …… 各自治体の福祉事務所、更生施設
 - 就労・雇用 …… ハローワーク、自治体の就労支援窓口
 - 保健・医療 …… 無料低額診療事業実施の医療機関、地域の都立病院、精神科クリニック
 - 民間支援団体 …… 若年女性を支援する団体、性被害者を支援する団体
- そのほか、児童相談所・子ども家庭支援センター、弁護士(法テラス)、警察・消防(救急搬送) など

きみまも@歌舞伎町 の運営状況(12月～)

季節のイベント

- 12月に「クリスマス」、1月に「正月」、2月に「節分」などを実施
- 季節感を味わうことができる飾り付けの中で、相談員や仲間とともにゲームや季節の食べ物等を楽しんだ



年末年始対策 (12月下旬)

- 年末年始休みへの対策として、その期間の不安や困りごとを緩和する工夫を実施
- 名刺大のカードに記載したQRコードを配布、年末年始でも利用できる相談窓口や物資配布などの支援情報を記載したWEBページにアクセスできるようにした
- 12月後半には、上記カードと食品・使い捨てカイロなどを詰め合わせた「年越し袋」を利用者に配布

～きみまもからの大事なお知らせ～

きみまもは 12/28(日)から1/5(月)までお休みです

ケガや病気になるように元気に過ごしてね

新年は1/6(火) 15時から開けて待ってます

きみまものホームページ きみまも@歌舞伎町 相談窓口のリンク先

年末年始、困ったときは

きみまもが休みの間に相談できる(話ができる)窓口です
困ったとき や つらいときは連絡してください

| | | |
|--|---|--|
| <p>ぱんぷす Mail: /panpusu@... お問い合わせは、受付時間内に行ってください。</p> | <p>レスキューハブ Web: /rescuehub@... お問い合わせは、受付時間内に行ってください。</p> | <p>さいのも505 Web: /saimo505@... お問い合わせは、受付時間内に行ってください。</p> |
| <p>ハートザクシンの専売 Web: /heartzakushin@... お問い合わせは、受付時間内に行ってください。</p> | <p>生きずらびっと Web: /suzurabitto@... お問い合わせは、受付時間内に行ってください。</p> | |

現在の課題と対応の方向性

- **自傷・オーバードーズや心身の不調への対応**

- ▶ 薬物依存研究機関と連携、相談員への研修やアドバイザー招聘
地域の医療機関や精神科病院との連携の拡大・強化

- **利用者の安全確保と犯罪・トラブルへの対処**

- ▶ 闇バイトや金銭トラブル、売春など加害・被害の狭間にいる若者たち
適度な見守りと、助けを求めやすい環境づくりが必要

- **困難を抱えた若者のいっそうの受け入れ**

- ▶ アウトリーチやPR動画など、きみまもの情報を届けるための工夫
適切な利用管理と、イベント・体験機会の提供などによる場づくり

- **スタッフの負担の増加**

- ▶ 深刻・複雑なケースが増え、相談員の負担が大きくなっている
寄り添って支援することで、利用者との距離感も課題に

令和7年度 きみまも@歌舞伎町の運営(中間まとめ)

- 「ト一横」に集まる若者の多くは、生きづらさや様々な困難を抱えながらも、人とのつながりを求めており、きみまもに対するニーズは高い
- きみまも@歌舞伎町は、若者にとって安心してひと息つける場であり、支援につながるスロープをかける窓口として、一定の役割を果たしている

1日の利用数(51人)は前年度(42人)を上回り、登録数も着実に増加
相談員との信頼関係に基づき、会話が増え、支援につながる事例が増加

- 一方で、若者たちが直面している困難は、犯罪・トラブルにかかるリスクや希死念慮・自傷・オーバードーズ等に現れる心身の課題、生活困窮など、複合的で、一朝一夕には解決しないものが多い

引き続き、「安全」と「支援」の両面から、
各分野の専門機関等と連携を強化し、粘り強く支援していく